

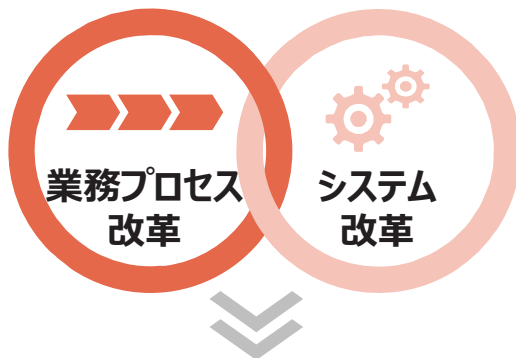
②スターゼン版DX（Zeusプロジェクト）の進化

業務・システム両輪で改革を加速

業務が複雑でシステム化が困難といわれる食肉事業において、**自社のICT部隊にて自前で基幹システム**の刷新が進行中。

「食肉実務部隊」と「食肉業務を知るシステム部隊」、双方の部署が協力し実業に適したオリジナルの基幹システムを構築。

- 業務の見直し、デジタル化
- 業務の見える化・標準化
- データの可視化



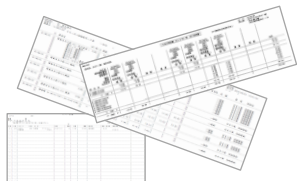
- データ連動によるFAX、電話業務の効率化
- AI等新技術の活用

目指す効果

改善・効率化ムダの排除

業務の属人化排除、汎用化

経営・運用の意思決定迅速化



データの不統一、紙・FAXで煩雑



新システムで効率化

現状～本中計期間の見通し

- 部門領域ごとに順次システム開発・構築・運用が進行中
- 2028年度に主要品目の通常業務のシステム運用予定

基幹システム稼働スケジュール

年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030
	国産鶏肉	貿易輸入		加工食品		
	✓ 稼働済			貿易輸出		食肉加工
	物流・配送LINK			国産牛豚肉・他		
	✓ 稼働済					

導入後の投資効果...

- 工数削減・業務フロー改善で年間5億円の削減効果
- 需要とコストの見える化により収益性を改善